

平成30年度 特色ある区づくり予算(区役所企画事業)の評価について【第1部会関係】

事業名(事業開始年度) 【予算額】	担当課 【所管部会】	事業概要	H29年度実施実績	H30年度実施実績 及び途中経過	事業への区民参画 (状況・実績)	事業に対する担当課の評価 及び来年度の取組方針
わが家の防災力向上事業 (H26～継続) 【H30予算額 3,000千円】	総務課 【第1部会】	<p>【事業目的】 防災基礎知識や地域の特性及び避難行動などをハザードマップや地図を活用しながら学び、住民ひとり一人の防災意識の向上を図る。</p> <p>【事業内容】 ・防災講座の開催 ・親子向け防災イベントの実施</p>	<p>・防災知識を有した専門家や区職員が講師となり、コミ協や自主防災会にて防災講座を開催。</p> <p>・実施団体 合計31団体 自主防災会23団体 学校 6校 サークル等 2団体 参加人数 合計3,874名</p>	<p>・防災知識を有した専門家や区職員が講師となり、コミ協や自主防災会にて防災講座を開催。</p> <p>また、防災について親子で楽しく学べる場として、親子向け防災イベントを実施。</p> <p>・実施団体 34団体(予定) 自主防災会27団体 学校 4校 サークル等 3団体 参加人数 合計2,500名</p>	市民が多数参加する自主防災訓練などを活用し防災講座を開催することにより、多くの市民が受講している。	<p>【評価】</p> <p>①事業内容の妥当性 災害時にはひとり一人の適切な避難行動が重要となり減災に繋がる。防災講座の中で、地域の特性(弱み・強み)などを学び、自らの避難行動や日頃からの災害に対する備えを考える機会となっている。</p> <p>②事業の効率性と費用対効果 自主防災訓練などを活用し防災講座を開催することにより、多くの市民が受講している。</p> <p>③協働の視点 地域の自主防災訓練などを活用し実施していることから、自治会の役員方と話し合い地域に合った講座の内容を決めている。</p> <p>④今後の事業展望 防災の専門家が講師となり講座を行うことにより、最新の情報を市民へ提供できると共に、防災出前講座は啓発事業の柱として実施をしていきたい。</p> <p>【来年度方針】 継続 日常的に防災のことを考えることは少ないことから、年に一回は防災を考える機会を作ることが大切である。よって、防災講座を継続的に開催するとともに、防災講座では参加の少ない若い世代や子供を対象とした親子向け防災イベントを引き続き実施する。</p>
東区安心安全な地域づくり事業 (H30～継続) 【H30予算額 500千円】	総務課 【第1部会】	<p>【事業目的】 関係機関と協働して交通安全・防犯運動月間に合わせた展示コーナーや、過去の災害発生日に合わせた防災展示を設置し、区民意識の醸成を図る。 また、小学生と地域の防犯力を高める地域安全マップの作成を支援する。</p> <p>【事業内容】 ・区役所南口エントランスでの展示コーナー設置 ・地域安全マップ作成支援</p>	<p>・区役所南口エントランスに防災、交通安全等の啓発展示コーナーを設置した。 また、コミ協主催の地域安全マップ作り事業に対し、備品や人的支援を行った。</p> <p>《展示コーナー》 ・防災展示 5回実施(6.8.10.1.3月) ・交通安全展示 1回実施(3月) ※H29は「わが家の防災力向上事業」として実施</p> <p>《地域安全マップ》 5校区にて実施 児童143人 地域137人</p> <p>県コンテスト受賞件数 優秀賞 1班 佳作 3班 特別賞 1班</p>	<p>・区役所南口エントランスに防災、交通安全等の啓発展示コーナーを設置する。 また、コミ協主催の地域安全マップ作り事業に対し、備品や人的支援を行う。</p> <p>《展示コーナー》 ・防災展示 実施済み1回(6月) 実施予定4回(8.10.1.3月) ・交通安全展示 実施済み2回(4.7月) 実施予定2回(9.12月)</p> <p>《地域安全マップ》 実施済み 2校区 児童17人、地域7人 実施予定 4校区 児童150人、地域50人</p>	区役所南口エントランスに展示コーナーを設置することにより、多くの区民に見ていた。また、地域安全マップの作成は地域主体で取り組まれており、学校関係者・児童を含め、多くの方に参加いただいている。	<p>多くの区民が訪れる区役所南口エントランスにおいて、各種運動月間期間中や新潟地震などの大災害発生日に合わせた啓発展示コーナーを設置することで、改めて交通安全や防犯に対する意識醸成や、災害に対する心構えや防災対策の周知が図られた。 また、地域安全マップの作成をとおして、小学生が危険な場所を見分ける、判断できるなどの防犯力の向上につながっていること、加えてマップ作成に携わる地域全体の防犯力向上にも寄与していることから、今後も継続して取り組んでいきたい。</p> <p>【来年度方針】 継続 既に、展示物(パネル等)は作成していることから、次年度は計画的な展示を行うこととし、地域安全マップ作成支援は今年度と同じ内容で実施したい。</p>

平成30年度 特色ある区づくり予算(区役所企画事業)の評価について【第2部会関係】

事業名(事業開始年度) 【予算額】	担当課 【所管部会】	事業概要	H29年度実施実績	H30年度実施実績 及び途中経過	事業への区民参画 (状況・実績)	事業に対する担当課の評価 及び来年度の取組方針
<p>東区まんなか文化プロジェクト (H24～継続) 【H30予算額 2,500千円】</p>	<p>地域課 【第2部会】</p>	<p>【事業目的】 東区市民劇団や新潟県立大学と連携し、東区のみんなかである区役所庁舎から区の魅力や文化を発信し、にぎわいの創出と地域の活性化を図る</p> <p>【事業内容】 1)東区市民劇団演劇公演事業 東区唯一の市民劇団である「座・未来」による演劇公演を東区プラザで行う</p> <p>2)新潟県立大学連携事業 新潟県立大学と連携してイベントを開催し、東区のみんなかである区役所庁舎から文化を発信していく</p> <p>3)東区文化活動サポート事業 東区ギャラリーを新設し、区内の学校や文化活動団体の作品を展示する</p>	<p>1)東区市民劇団演劇公演事業 公演「わたれ、風、ひらけ、道～牡丹山諏訪神社古墳奇譚～」 ・開催日：平成29年8月26日(土)～27日(日)3回公演 ・会場：東区プラザホール ・来場者数：631人</p> <p>2)新潟県立大学連携事業 ①手作りオーナメントのクリスマスツリー作成・展示 平成29年11月22日(土)～12月25日(月) ②東区まんなかクリスマスコンサート ・開催日：平成29年12月9日(土) ・会場：東区プラザホール、東区役所南口エントランスホール ア 工作ワークショップ 参加者数：33人 親子でクリスマスツリーのオーナメントを作成 イ 不思議パフォーマンスショー 来場者数：314人 ウ 県立大生によるクリスマスコンサート 来場者数：154人 エ クリスマス福引 来場者数：497人 オ 県立大生の作品展示 県立大学の学生サークル及び子ども学科の学生による作品展示 ③書道サークル作品展示 平成30年1月5日(金)～28日(月)</p> <p>3)東区文化活動サポート事業 ①東区ギャラリー 区内で文化活動をする団体・個人の作品展示 平成29年6月1日(木)～平成30年3月30日(金) ②バレンタインふれあいコンサート 東区にゆかりのある団体・個人による演奏発表会 東区プラザホール 平成30年2月11日(日・祝) 来場者数：300人</p>	<p>1)東区市民劇団演劇公演事業 ○ボンコツ港の水滸伝 開港150周年を記念した演劇公演 開催日：11/17(土)～18(日)(3回公演) 会場：東区プラザホール</p> <p>2)新潟県立大学連携事業 ①手作りオーナメントのクリスマスツリー作成・展示 ・設置期間：11月下旬～12/25 ・場所：区役所南口エントランスホール</p> <p>②東区まんなかクリスマスコンサート(クリスマスイベント) ・開催日：12/15(土) ・会場：東区プラザホールほか 県大生サークルによるクリスマスコンサートや作品展示、ものづくりワークショップ</p> <p>3)東区文化活動サポート事業 ①東区ギャラリー ・南口と西口をつなぐ通路の壁面に作品を展示 ・1年間を通して一か月単位で絵画サークルや個人の作品を展示中。 ・11月～2月の展示作品を9月から募集 ②バレンタインふれあいコンサート 開催日：2/11(月・祝)(予定) 会場：東区プラザホール</p>	<p><実績> ・区のみんなかである区役所を活用した「にぎわいづくり」「文化振興」を新潟県立大学教員や学生、区内の文化活動団体・個人などと連携し、事業を実施</p>	<p>【評価】 ①事業内容の妥当性 演劇公演のオーディションやギャラリーに作品を展示することで区民が文化活動に参加し、鑑賞する機会を提供できる。</p> <p>②事業の効率性と費用対効果 市民劇団に演劇公演を委託したり、区内で活動する個人・団体の作品を「東区ギャラリー」に順次展示することで、文化活動を支援することができるのと同時に多くの方々から文化鑑賞をしてもらうことができる。</p> <p>③協働の視点 新潟県立大学の学生と連携して事業を企画・実施することで、日頃のサークル活動の成果を発表することができる。また、ワークショップを通じて子どもたちと学生が交流することができる。</p> <p>④今後の事業展望 区民の文化鑑賞と活動団体の発表の機会を定期的に提供することで、東区のみんなかである区役所庁舎から文化を発信するとともに、にぎわいの創出と地域の活性化を引き続き図っていく。</p> <p>【来年度方針】 継続 引き続き演劇公演や新潟県立大学との連携・文化活動サポートの3本の事業を実施する。市民劇団や県立大学、文化活動団体などと連携し、東区のみんなかである区役所庁舎から、文化を発信していく。</p>

平成30年度 特色ある区づくり予算(区役所企画事業)の評価について【第2部会関係】

事業名(事業開始年度) 【予算額】	担当課 【所管部会】	事業概要	H29年度実施実績	H30年度実施実績 及び途中経過	事業への区民参画 (状況・実績)	事業に対する担当課の評価 及び来年度の取組方針
<p>東区歴史浪漫プロジェクト (H24～継続)</p> <p>【H30予算額 5,200千円】</p>	<p>地域課 【第2部会】</p>	<p>【事業目的】 東区にあったとされる説が有力な「淳足柵」と、平成26年度に古墳であると確認された「牡丹山諏訪神社古墳」の啓発を図るとともに、区民・商店街等と協働しながら、地域の誇りづくりと活性化に取り組む。</p> <p>【事業内容】 1) 普及啓発事業 2) 探索調査事業 3) 関連活性化事業</p>	<p>1) 普及啓発事業 ①東区歴史浪漫フェスティバルの開催 来場者 約1,000人 ②東区歴史浪漫講座の開催 参加者 延べ75人 ③区民ふれあい祭への出展 来場者 約300人 ④牡丹山諏訪神社古墳発掘調査成果報告会の開催 参加者 43人 ⑤パネル資料展の開催 ⑥児童生徒向け広報媒体の作成及び活用 ⑦小中学校社会科担当教員対象の研修会 ⑧関連書籍の展示・貸出</p> <p>2) 探索調査事業 2か所で調査を実施 (山木戸6丁目、山木戸7丁目)</p> <p>3) 関連活性化事業 ①スタンプラリーの実施 参加店舗 90店舗 参加賞受取者 305人 ②東区歴史浪漫めぐりの開催 参加者 15人 ④体験教室(円筒埴輪づくり)の開催 参加者 14人 ⑤ぬたりんグッズの販売 ⑥PRグッズの作成及び活用</p>	<p>1) 普及啓発事業 ①東区歴史浪漫まちあるきの開催(10/19) ②東区歴史浪漫講座の開催 (①とあわせて実施予定) ③区民ふれあい祭への出展(7/16) 来場者 約300人 ④パネル資料展の開催 (8月末～12月(予定)) ⑤児童生徒向け広報媒体の活用(予定) ⑥児童生徒向けパネル資料展・出前講座の開催及び小中学校社会科担当教員対象の研修会(予定) ⑦関連書籍の展示・貸出 ・中央図書館 9/6～10/2 ・東区内図書館、図書室(予定) ⑧子ども向けPR資料制作(予定) ⑨牡丹山諏訪神社古墳まつりへの協力(8/25)</p> <p>2) 探索調査事業 探索調査の実施(山木戸他(予定))</p> <p>3) 関連活性化事業 ①スタンプラリーの実施 (11月～2月) ②他事業との連携強化 ・「座・未来」による演劇公演 ・水と土の芸術祭 ③ぬたりんグッズの販売 ④着ぐるみの活用</p> <p>4) その他 東区歴史浪漫プロジェクト実行委員会を開催 (6/4、7/9、9/6、1月(予定)、3月(予定))</p>	<p>プロジェクト実行委員会への参画(学識経験者、商店街関係者、新潟県立大学の学生など)</p>	<p>【評価】 ①事業内容の妥当性 淳足柵の発掘調査が継続し、また、牡丹山諏訪神社古墳が歴史的に貴重な古墳であると判明してきたことで、東区の歴史浪漫への関心は高まっており、東区の歴史分野における魅力の発信に寄与している。</p> <p>②事業の効率性と費用対効果 幅広い年齢層が参加できる事業を企画し、多くの方から参加いただいている。 また、スタンプラリーの実施にあたっては各参加店舗との連携、各種広報媒体による複合的な広報など、専門性を有する業者へ委託している。このことにより、区民のニーズに応える効率的・効果的な事業が実施できている。</p> <p>③協働の視点 新潟市歴史博物館の小林前館長や新潟大学の橋本教授のほか、地域の歴史愛好家、シティガイド、商店街関係者、新潟県立大学の学生が実行委員として参画し、各イベントを企画・実施している。</p> <p>④今後の事業展望 今後、健康づくりの要素を取り入れたまち歩きやパネル資料展・関連書籍の展示貸出の他区への展開を行うとともに、子ども向けPR資料の作成や小中学校の社会科担当教員を対象とした研修会を行うなど、子どもの頃から東区の歴史に関心を持ってもらえる機会を設けていく。</p> <p>【来年度方針】 継続 H31年度も引き続き、淳足柵と牡丹山諏訪神社古墳を中心とした東区の歴史浪漫を探索し、東区民のみならず、広く市民を対象に普及啓発を行うとともに、商店街等と連携したスタンプラリーを実施することで、地域の誇りづくりと活性化に繋げる。</p>

平成30年度 特色ある区づくり予算(区役所企画事業)の評価について【第2部会関係】

事業名(事業開始年度) 【予算額】	担当課 【所管部会】	事業概要	H29年度実施実績	H30年度実施実績 及び途中経過	事業への区民参画 (状況・実績)	事業に対する担当課の評価 及び来年度の取組方針
高齢者見守り訪問事業 (H28～継続) 【H30予算額 2,300千円】	健康福祉課 【第2部会】	<p>【事業目的】 一人暮らしや高齢者のみ世帯の高齢者のうち、介護認定を受けている世帯や生活保護受給者などを除く、第三者の目が届きづらい高齢者の現状を確認し、状況に応じて適切なサービスを導入する。</p> <p>【事業内容】 民生委員の協力による一次訪問、区役所による二次訪問を経て、対象高齢者の適切なサービス利用を支援する。</p>	<p>・対象者 区内の高齢者39,249人のうち6,399人、16.3%</p> <p>・調査結果 ①介護保険サービスが必要、10人、0.2%</p> <p>②介護保険外サービスが必要、3人、0.0%</p> <p>③地域や地域包括支援センター等の見守りが必要、31人、0.5%</p> <p>④問題なし、6,146人、96.0%</p> <p>⑤除外(若手と同居していた等)、209人、3.3%</p>	<p>・調査に向けて対象者の確認作業中</p> <p>・8～11月⇒一次訪問</p> <p>・11～1月⇒二次訪問</p> <p>・地域包括ケアシステムの構築にむけ、現況把握とともに必要と思われるサービスの抽出にも併せて取り組む。</p>	<p>・民生委員から全面的な協力を得ている。</p> <p>・今後、「支え合いのしくみづくり会議」との関連でコミ協・自治会等からの積極的な参画を模索する。(実践例)</p> <p>・中野山コミ協では、「支え合いのしくみづくり会議」として、困りごとを抱えた地域住民に迅速に対応できるよう、民生委員の見守り訪問時に、個人情報に関する同意書の提出を依頼している。</p>	<p>【評価】</p> <p>①事業内容の妥当性 地域包括ケアシステムの構築にむけた取組を推進するなかで現況の把握は不可欠</p> <p>②事業の効率性と費用対効果 民生委員本来の活動と関係づけることで、行政のみならず関係者の負担も最小限に抑えるよう工夫している。</p> <p>③協働の視点 専門性の高い部分は行政、そうでないところは地域と棲み分けながら、見守り訪問という事業を協働で実施している。</p> <p>④今後の事業展望 地域包括ケアシステムの構築に向け、地域が地域の手により地域の現状を理解することが基礎になるため、継続する必要があると考える。</p> <p>【来年度方針】 継続 コミ協単位で設置した第2層の「支え合いしくみづくり会議」の活動と連携することで地域の取組推進に寄与していく。</p>
地域で取り組む健康長寿事業 (H28～継続) 【H30予算額 800千円】	健康福祉課 【第2部会】	<p>【事業目的】 健康寿命の延伸について区民への知識の普及啓発を図るとともに、地域で自主的に取り組むグループを対象に活動支援とリーダー育成を実施することで、区民が身近な場所で健康づくりに取り組むことができる環境を整え、仲間づくりや継続的な健康づくりの実践をサポートする。</p> <p>【内容】 健康づくり・介護予防講演会 3回 自主活動リーダー研修会 12回</p>	<p>① 健康づくり・介護予防講演会 ●「ピロリ菌からあなたの胃を守ろう」 講師：新潟懸健康管理協会 医師 加藤 俊幸 氏 ・10月21日(土) 東区プラザ多目的ルーム 17人 ・10月27日(金) 石山地区公民館 講座室 17人</p> <p>●「糖尿病のホントの話～糖尿病のこと、どこまで知っていますか？」 講師：えきまえクリニック内科 はやし医院 院長 林浩司 氏 新潟県栄養士会新潟支部 管理栄養士 家合淳子 氏 ・2月15日(木) 東石山コミュニティハウス 34人 ・2月22日(木) 中地区公民館 34人</p> <p>② 自主グループ活動支援・リーダー育成 ●食推勉強会 6回 延122人 ●食推・運推合同研修会 1回 29人 ●ウォーキング自主グループ合同研修会 2回 延63人 ●ウォーキング自主グループ活動支援 7グループ 各1回 ●介護予防自主グループ研修会 1回 9人</p>	<p>① 健康づくり・介護予防講演会 ●「笑う門には福来たる～笑いが生活習慣病や認知症を予防する」 講師：福島県立医科大学 教授 大平 哲也 氏 ・9月1日(土) 東区プラザ ホール 178人</p> <p>●生活習慣病予防セミナー(予定) 講師：選定中 ・日程調整中 石山地区公民館</p> <p>●糖尿病予防講座(予定)</p> <p>② 自主グループ活動支援・リーダー育成 ●食推勉強会 6回 ●食推・運推合同研修会 1回 ●ウォーキング自主グループ合同研修会 1回 ●ウォーキング自主グループ活動支援 7グループ 各1回 ●介護予防自主グループ研修会 1回</p>	<p>自治協提案事業「地域で取り組む健康・長寿事業」の企画に参画し、意見を聴取</p>	<p>【評価】</p> <p>① 事業内容の妥当性 講演会の参加者の8割以上が「満足、大変満足」と回答、またリーダー育成では「チームイースト」として各団体が一体となって健康づくりに取り組もうといった機運ができつつあり、内容が妥当であると考えられる。</p> <p>②事業の効率性と費用対効果 地域での健康づくりリーダーを養成することで、自主的に健康づくりに取り組む住民の増加が見込まれる。</p> <p>③協働の視点 区主催の健康づくり事業に育成しているリーダーにも参加してもらい、区の事業に参加した方々を自主活動グループにつないで健康づくりの継続を図っている。</p> <p>④今後の展望 今後さらに進展する高齢化を見据え、住み慣れた地域で健康的に過ごすことができるよう事業を継続していくことが必要。</p> <p>【来年度方針】 継続 H29年度から「健康寿命延伸計画」に基づき、地域の健康課題に即したテーマで実施してきた。今後も、高齢化がさらに進展する中で、「健康寿命延伸」といった大きな課題に向け、エリアごとの健康課題に着目した取り組みが必要。</p>

平成30年度 特色ある区づくり予算(区役所企画事業)の評価について【第2部会関係】

事業名(事業開始年度) 【予算額】	担当課 【所管部会】	事業概要	H29年度実施実績	H30年度実施実績 及び途中経過	事業への区民参画 (状況・実績)	事業に対する担当課の評価 及び来年度の取組方針
<p>東区子ども・子育てサポート 事業 (H29～継続) 【H30予算額 4,600千円】</p>	<p>健康福祉課 【第2部会】</p>	<p>【事業目的】 親子が集う場や親同士の交流の場の提供, さまざまなニーズに対応した子育て支援講座などを通して, 子育ての不安感や孤立感の解消を図るほか, 子育て支援関係者の連携強化及びスキルアップを図る。</p> <p>【事業内容】 ①子育て支援講座の開催, 親子・地域との交流の推進, 子育て応援冊子の発行 ②東っこふゆまつりの開催 ③子育て講演会の開催 ④子どもへの虐待防止の強化 ⑤発達障がい児についての啓蒙・啓発</p>	<p>①子育て支援講座の開催, 親子・地域との交流の推進, 子育て応援冊子の発行 ○わいわいひろば実施事業 ・175回実施 延べ6,194人</p> <p>○親子ふれあい広場 ・1歳未満…12回実施 子ども 延べ218人 大人 延べ218人 ・1歳から3歳4回実施 子ども 延べ69人 大人 延べ62人</p> <p>○子育て応援冊子の発行 ・「ままっふ」6,000部発行</p> <p>②東っこふゆまつりの開催 ・H30.2.25開催 延べ1,388人</p> <p>③子育て講演会の開催 ・H30.2.25開催 92人 講師: 黒川伊保子氏 テーマ: 子育てを考える! スマホ子守・スマホ遊びってどうなの?</p> <p>④子どもへの虐待防止の強化 ○虐待防止研修会 ・2回実施 142人 ○児童福祉関連制度説明会 ・1回実施 38人 ○CAPプログラム ・4校実施(木戸小・桃山小・山の下小・中野山小)</p> <p>⑤発達障がい児についての啓蒙・啓発 ○特別支援教育研修会 ・1回実施 39人 ○発達障がい研修会 ・1回実施 52人 ○ペアレントトーク ・1回講座 5人 ・4回連続講座 延べ34人</p>	<p>①子育て支援講座の開催, 親子・地域との交流の推進, 子育て応援冊子の発行 ○わいわいひろば実施事業 ・68回実施 2,457人 (H30.7未現在) ※H30年度から親子ふれあい広場は「い～てらす」で実施</p> <p>○子育て応援冊子の発行 ・情報収集, 編集会議を実施</p> <p>②東っこふゆまつりの開催 ・H31.2.24開催予定</p> <p>③子育て講演会の開催 ・H31.2.24開催予定</p> <p>④子どもへの虐待防止の強化 ○虐待防止研修会 ・2回実施予定 ○児童福祉関連制度説明会 ・1回実施 34人 ○CAPプログラム ・4校実施予定(下山小・東中野山小・竹尾小・江南小)</p> <p>⑤発達障がい児についての啓蒙・啓発 ○特別支援教育研修会 ・1回実施 ○発達障がい研修会 ・11月実施予定 ○ペアレントトーク ・1回講座, 4回連続講座ともに開催予定(時期未定)</p>	<p>・わいわいひろば実施事業への地域、県大生の参画 ・子育て応援冊子編集作業への子育て中の区民の参画</p>	<p>【評価】 ①事業内容の妥当性 ・事業実施により子育てのストレス解消や親同士の交流, 親子のコミュニケーションを深めることができおり, 子育てへの不安感や孤立感解消の一助となっている。 ・関係機関向けに継続して研修を行うことで, 虐待防止への理解や適切な対応に関する知識が深まるとともに, 関係機関との連携も強化されている。</p> <p>②事業の効率性と費用対効果 ・親子, 多世代が参加できる様々な事業を企画し, 多くの方から参加していただいている。事業終了後も同じ月齢の子を持つ親同士が情報交換する場面も見られ, 仲間づくりのきっかけにもなっている。</p> <p>③協働の視点 ・わいわいひろば実施事業に新潟県立大学の学生などが参加。親子が楽しめるよう協力いただいている。 ・子育て中のお母さんが中心となって, 情報収集しながら子育て応援冊子「ままっふ」の編集作業を実施している。</p> <p>④今後の事業展望 ・子育て中の親子のストレス解消や子育てへの不安感や負担感の軽減, また, 児童虐待防止を図っていくためにも事業を継続して実施する必要があると考える。</p> <p>【来年度方針】 継続 ・今年度と同様に事業を実施するが, 31年度中に, 今年度の「わいわいひろば」及び「い～てらす」などの利用状況, 利用者のニーズを整理し, 必要に応じ内容の見直しを検討していく。</p>

平成30年度 特色ある区づくり予算(区役所企画事業)の評価について【第2部会関係】

事業名(事業開始年度) 【予算額】	担当課 【所管部会】	事業概要	H29年度実施実績	H30年度実施実績 及び途中経過	事業への区民参画 (状況・実績)	事業に対する担当課の評価 及び来年度の取組方針
<p>みんなおいでよ！寺山フェスタ (H30) 【H30予算額 1,700千円】</p>	<p>健康福祉課 【第2部会】</p>	<p>【事業目的】 寺山公園と子育て交流施設「い〜てらす」を広く周知することを目的に、子どもから高齢者まで楽しめるレクリエーション等を提供する。</p> <p>【事業内容】 ・芝の広場を使ったニュースポーツ体験 ・指定管理者による子どもと保護者を対象にした交流事業 ・育児相談コーナー ・移動販売やフリーマーケット ・防火設備紹介, 防火広報</p> <p>※水と土の芸術祭2018 こどもプロジェクト「キッズワークショップ」, 健康寿命延伸事業のウォーキング教室・総おどり体操も同日開催</p>		<p>・実行委員会開催 1回目 7月17日 2回目 8月10日 3回目 10月4日</p> <p>・区だよりへの掲載 9月16日号</p> <p>・10月8日開催 来場者 約7,000人</p>	<p>・地元スポーツ振興会との協働による事業を実施予定</p>	<p>【評価】 ①事業内容の妥当性 フェスタの開催が、公園や「い〜てらす」を利用するきっかけになるとともに、家族での参加、多世代の市民が訪れることで、広く周知を図ることが期待できる。 ②事業の効率性と費用対効果 子どもから高齢者まで楽しめるレクリエーションを提供することで、幅広い年齢層の市民に周知できる。 ③協働の視点 牡丹山小学校区スポーツ振興会と協働し、ニュースポーツの体験イベントを実施する。 ④今後の事業展望 ※来年度の方針参照</p> <p>【来年度方針】 廃止 公園と「い〜てらす」の周知という当初の目的は概ね達成されたため、大規模イベント実施による周知は30年度で終了するが、寺山公園を活用した賑わいづくりの事業は31年度新規の「鯉のぼりプロジェクト」に継承される。 今後も、様々な機会を捉え公園と「い〜てらす」のPRを続けていくとともに、公園を活用した事業は、指定管理者の自主事業として実施する予定。</p>

平成30年度 特色ある区づくり予算(区役所企画事業)の評価について【第3部会】

事業名(事業開始年度) 【予算額】	担当課 【所管部会】	事業概要	H29年度実施実績	H30年度実施実績 及び途中経過	事業への区民参画 (状況・実績)	事業に対する担当課の評価 及び来年度の取組方針
東区の産業・観光にぎわい プロジェクト (H30～新規<再編>) 【H30予算額 3,700千円】	地域課 【第3部会】	<p>【事業目的】 東区の個性である「産業のまち」をはじめとした東区の魅力を区内外に広く発信し、区民としての誇りの再発見と交流人口の拡大を促進する。</p> <p>【事業内容】 1)工場夜景を核とした取組 ①工場夜景バスツアー 通船川沿いの旭カーボン(株)の工場夜景をはじめ、区内の夜景スポットを回るツアー ②産業観光パンフレット作成</p> <p>2)商店街活性化の取組 ①まち歩き(山の下界限)</p> <p>3)ものづくり産業を活用した取組 ①工場見学 ②ものづくりワークショップ ③スペシャルサイトでの情報発信</p>	<p>【工場夜景バスツアー】 ①平成29年7月29日(土)参加38名(応募331名) ②平成29年8月24日(木)参加37名(応募361名) (主な訪問先) ・通船川鷗橋付近夜景スポット ・山の下閘門排水機場 ・新潟火力発電所 ・航空自衛隊新潟分屯基地</p> <p>【産業風景フォトコンテスト】 ・募集期間:平成29年6月1日～11月30日 ・応募数:259点 ・展示:東区ギャラリー、新潟空港、 新潟ふるさと村、NEXT21</p> <p>【工場見学とものづくりワークショップ】 ①工場見学 ・平成29年8月19日(土) ・北陸重機工業(株) ・参加者数:24名 ②ものづくりワークショップ ・シルバーストラップ ・チョークアート ・アルバム作り ・ミニハウス作り ・参加者数:49名</p> <p>【企業情報の発信】 ・(株)新潟プロレス ・(株)ニーズ・インターナショナル ・新潟原動機(株) ・(株)博進堂 ・北越紀州製紙(株)</p>	<p>1)工場夜景を核とした取組 ①工場夜景バスツアー ・平成30年7月21日(土)参加40名(応募227名) ・平成30年8月6日(月)参加40名(応募162名) ・平成30年9月1日(土)参加41名(応募276名) ②産業観光パンフレット作成 平成30年度中完成予定</p> <p>2)商店街活性化の取組 ①まち歩き(山の下界限) 平成30年度中実施予定</p> <p>3)ものづくり産業を活用した取組 ①工場見学 ・平成30年12月1日(土) ・「(株)北越コーポレーション」で見学と紙すき体験(40名募集予定) ②ものづくりワークショップ ・平成30年10月8日(月・祝)寺山公園 ・平成30年12月15日(土)東区プラザ ・ミニハウス作り など ③スペシャルサイトでの情報発信 ・東北電力(株) ・ミュージ (候補企業等) ・フジカラー ・JIFT ・丸山車体(株) など</p>	<p><実績> 工場夜景バスツアー応募者数(定員40名) ・平成30年7月21日(土)227名(5.7倍) ・平成30年8月6日(月)162名(4.1倍) ・平成30年9月1日(土)276名(6.6倍)</p> <p>○応募者(=当選+落選)の住所地割合 【県外・市外】10% 【区外】53% 【東区】37%</p>	<p>【評価】 東区の工場夜景を核とした事業を展開することにより、観光資源の少ない東区の新たな観光資源として認知度が向上し、区民の誇りづくりや交流人口の拡大に寄与している。</p> <p>【来年度方針】 継続 引き続き東区の産業の魅力を発信し、区民の誇りづくりや交流人口の拡大に取り組んでいく。</p>

平成30年度 特色ある区づくり予算(区役所企画事業)の評価について【第3部会】

事業名(事業開始年度) 【予算額】	担当課 【所管部会】	事業概要	H29年度実施実績	H30年度実施実績 及び途中経過	事業への区民参画 (状況・実績)	事業に対する担当課の評価 及び来年度の取組方針
美しい東区環境づくり事業 (H29～継続) 【H30予算額 1,700千円】	区民生活課 【第三部会】	<p>【事業目的】</p> <p>区ビジョンまちづくり計画に掲げた「ごみのない美しいまちづくり」を推進するため、まちの美化や環境保全意識の向上を図る取り組みにより「クリーン東区」のイメージ定着を図る。</p> <p>【事業内容】</p> <p>○東区クリーン大作戦</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コミュニティ協議会単位で区民総出による一斉清掃を実施する。 ○不法投棄ゼロの推進 ・小型の不法投棄防止看板を作成し、希望する自治会等に配布する。 ○環境ポスターコンクール ・区内の小学生を対象に、通船川をテーマとしたポスターコンクールを開催する。 	<p>○東区クリーン大作戦</p> <ul style="list-style-type: none"> ・東区内の12コミュニティ協議会が5月20日～10月1日に実施。 一斉清掃には延べ6,418人が参加。 ・ごみの回収量 燃やすごみ15.6トン 燃やさないごみ0.2トン 粗大ごみ9点 <p>○不法投棄防止看板</p> <p>86枚作成</p> <p>○環境ポスターコンクール</p> <ul style="list-style-type: none"> ・応募点数157点 ・東区長賞1点 ・特別賞1点 ・優秀賞5点 ・入選13点 ・区内3施設において、入賞作品を展示 	<ul style="list-style-type: none"> ・今年度も東区クリーン大作戦は12地域コミュニティ協議会で実施中。 ・不法投棄防止看板についても、配布希望の自治会等について集約中。 ・環境ポスターコンクールについては、東区内の小学生を対象に事業を実施中。 	<p>東区クリーン大作戦実績</p> <p>H19年度 参加者 1,040人</p> <p>H20年度 参加者 2,789人</p> <p>H21年度 参加者 4,455人</p> <p>H22年度 参加者 3,791人</p> <p>H23年度 参加者 4,459人</p> <p>H24年度 参加者 4,973人</p> <p>H25年度 参加者 5,953人</p> <p>H26年度 参加者 6,502人</p> <p>H27年度 参加者 6,735人</p> <p>H28年度 参加者 6,830人</p> <p>H29年度 参加者 6,418人</p>	<p>【評価】</p> <p>○東区クリーン大作戦</p> <p>各コミュニティ協議会が中心となって地域の一斉清掃を行う中、年々参加者が増えるなど、取り組みが定着するとともに、まちの美化・環境保全の意識向上が図られ、「クリーン東区」の推進に寄与している。</p> <p>○不法投棄防止の取り組み</p> <p>平成26年度から3年間、大型看板を設置した後、平成29年度からは地域の要望に応え、小型の看板を作成し希望する自治会に配布しており、抑止効果を高めている。</p> <p>○環境ポスターコンクール</p> <p>通船川の学習を通じて描かれた作品は、児童の環境保全に対する関心の高さが伺えるものとなっている。また、入賞作品を展示することによって、広く市民への環境保全意識の高揚に寄与している。</p> <p>【来年度方針】</p> <p>継続</p> <p>本事業は、平成28年度まで「ごみのない美しい東区」まちづくり事業として実施してきた。平成29年度からは事業内容を見直し、環境ポスターコンクールを加えるなど、新規事業として取り組んでいることから、継続実施とする。</p>